

募集

「第16回千代田ビジネス大賞」 7月10日(水)募集開始

まちみらい千代田では、経営革新や経営基盤の強化に取り組んでいる企業や、特徴ある優れた活動実績を上げている企業を表彰し、中小企業の発展を支援しています。

千代田ビジネス大賞は、平成20年から始まり、エントリー数は累計500社以上、表彰企業は117社に上ります。

■募集期間 7月10日(水)～8月30日(金)

■審査書類提出期限 9月10日(火)

■表彰企業決定 令和7年1月(予定)

■表彰式 令和7年2月(予定)

■エントリー方法

- まちみらい千代田HP申し込みフォーム
- エントリー申込書(HPよりダウンロード)をメール
パンフレット(エントリー申込書)は、千代田区役所、各出張所でも配布しています。

■問合せ 産業まちづくりグループ ☎3233-7558



募集

千代田ビジネス起業塾 〈一般起業家編〉受講生募集!



「独立したい」「経営の基本を学びたい」「定年を機に起業したい」方を対象に、起業の基礎から学べる起業塾を開催します。

カリキュラムは起業に必要なマーケティングや会計など基本を学び、事業計画書を作成し、起業を具体化する際に役立てていただきます。

※託児サービスあり(一人につき1回¥1,000)

■募集開始 7月9日(火)9時～

■日時 令和6年8月22日～10月17日 毎週木曜(全9回)
18時45分～20時55分

■会場 ちよだプラットフォームスクウェア4階会議室

■定員 20名(定員になり次第、締切)

■受講料 区民・学生5千円、一般1万円

■申込み まちみらい千代田ウェブサイトからお申し込みください。

■問合せ 産業まちづくりグループ ☎3233-7558



紹介

マンション助成・支援制度

まちみらい千代田では、区内分譲マンションを対象にさまざまな支援を行っています。その一部を紹介します。

(1)総合相談窓口

管理組合運営やマンション再生等の相談を受け付けています。マンション管理士が常駐し、専門的な見地からアドバイスします。

- 時間:平日9時～12時、13～17時
※マンション管理士の対応可能時間についてはお問い合わせください
- 受付方法:窓口、電話、メール

(2)安全・安心整備支援

マンション内の安全・安心に資する工事や防災に関する助成・支援を行います。

- ①共用部のバリアフリー化やエレベーターリニューアル等
- ②エレベーター非常用備蓄キャビネット配付
- ③AED設置
- ④災害用資器材等購入費助成

(3)マンション劣化診断調査費助成

建物の劣化診断調査費用等の一部を助成します。

- 劣化診断調査費助成(対象経費の2/3、上限50万円)
※長期修繕計画の作成・見直しを行った場合は上限80万円
- 簡易耐震診断(対象経費の2/3、上限20万円)

(4)まちづくりアドバイザー・防災アドバイザー派遣

マンションの再生・維持管理や防災の勉強会へ講師となるアドバイザーを派遣します。1団体年間6回まで派遣可能です。

- 派遣時期:通年(要事前相談)
- 支援を受けるためには、一定の要件を満たす必要があります。詳しくは下記へお問い合わせください。

■問合せ 住宅まちづくりグループ
☎3233-3223 ✉kyojyu@mm-chiyoda.or.jp



イベント

都心の千代田区で“地方の逸品”に出会える場所 「ちよだグルメショップ+^A」

●岩手県「釜石・大槌フェア」開催

釜石・大槌フェアが復活して今年で3年目を迎え、今年は釜石市と大槌町の、夏に美味しい食の魅力、ちよだプラットフォームスクウェア1階「ちよだグルメショップ+^A」での販売と、併せて周辺飲食店でご紹介します。お酒や海産物など生産者の誇りに満ちた逸品をぜひお試しください。

■店頭販売期間 7月5日(金)～19日(金)「ちよだグルメショップ+^A」

■飲食店同時開催フェア 7月1日(月)～31日(水)

詳しくはHPをご覧ください。

商品名	コメント
浜千鳥 純米うすにごり 銀河のしづく	岩手県のブランド米「銀河のしづく」を原料米として仕込んだ夏限定の純米酒。もろみを搾り、うっすらと「おり」が残った生原酒を冷蔵貯蔵。冷ロックで「夏酒」としてお楽しみいただけます。
ほやバルアヒージョ	新鮮なほや、スパイス、エクストラバージンオイルで合わせて仕上げたアヒージョ。その独特な味わいからお酒が進むほやで、お手軽にバル気分をお楽しみいただけます。
源水 純米吟醸	大槌酒米研究会栽培の「吟ざんが」を原料米に、美しい湧水を地下40メートルの深井戸から汲み上げ、自社酵母で仕込みました。大槌町の皆さんの思いや資源を活かした「地域おこし酒」です。
元祖大槌磯ラーメン	乾燥麺と磯香る澄んだ特製スープ、ホタテ、ムール貝、わかめ、ふのり、めかぶ、まつもの6種類の海の具材が入った3食入りのセットが再登場。海の香りいっぱいの本格ラーメンは出身者の方にも懐かしいと好評です。



うすにごり ほやバルアヒージョ 源水 磯ラーメン

期間中に気軽に釜石・大槌の食の魅力が味わえるプチイベントを開催します。
「たちのみぶらっと 釜石・大槌特集」

■日時 7月12日(金)18時～21時 ■場所 ちよだグルメショップ+^A

■問合せ ちよだグルメショップ+^A

千代田区神田錦町3-21 ちよだプラットフォームスクウェア1階

☎5577-3846(12時～18時)

✉chiyoda.gshop.plusA@gmail.com



「第15回千代田ビジネス大賞」表彰企業紹介

諮問委員会賞



株式会社mitsuki
代表取締役 高橋 昌希氏

～未来につながるきっかけを～

この度は、千代田ビジネス大賞において諮問委員会賞を頂戴できたことを誠に光栄に思います。私たちの取り組みを客観的な視点で評価いただき、大変励みになります。

当社は、視覚障害者のガイドヘルパーを派遣する「同行援護」に特化したサービスを提供しております。「見え方の違いが活きる社会」をビジョンに掲げ、視覚障害者を支援の対象ではなく、ビジョンを実現する仲間であると捉えています。

現在、福祉業界は支援者側の高齢化が顕著ですが、当社では20代から70代まで、幅広い年齢層のガイドヘルパーが活躍しています。外出内容も、スポーツ観戦、旅行、映画鑑賞など、一人ひとりの趣味を応援し、人生の幅を広げられるような依頼に対応しています。さらに、システム開発にも注力し、全盲のエンジニアと共にDXに取り組んでいます。

課題は、自治体ごとに福祉制度の解釈が異なるため、視覚障害者の居住地によって、受けられるサービスに大きな差が生じていることです。今後は、制度における課題を明確化し、長期的な視点で制度自体を改善していく活動を行っていきたくと考えています。

もし皆様が、街なかで視覚障害者を見かけた際は、「何かお手伝いできることはありますか?」とお声かけください。そして、「ガイドヘルパー派遣ならみつかがオススメです」と別れ際に一言添えていただけたら嬉しいです。これからも視覚障害者とともに、社会にとって欠かせない会社となれるよう、日々精進していきます。



●株式会社mitsuki

☎ 6824-7449 URL <https://spot-lite.jp/>



諮問委員会賞



株式会社イガラシ
代表取締役社長 五十嵐 靖明氏

～遊ぶモノを通して、

お客様に喜んで頂き、社会に貢献する～

株式会社イガラシは創業以来46年にわたり、「空気入れビニール製品」として、夏のレジャー用品として普及している浮き輪やシャチなどのフロートを製造・販売して参りました。ひとくちに浮き輪と言っても花柄や幾何学模様などの様々なデザインや、お子さんに人気のキャラクターも取り入れるなどして、夏のプールや海のレジャーを賑やかに演出して参りました。

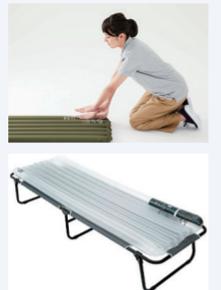
また、デザインだけではなく使い方にも注目し、空気が出し入れしやすい空気注入口の開発など、少しでもお客様に満足して頂ける製品開発を目指して参りました。

そのようにして開発した技術の一つが特許を取得し、平成28年に災害対策用の「ポンプインエアマット」を発売するに至りました。

この商品は、ウレタン製のポンプが内蔵されたエアーマットで、手で押すだけで空気を入れる事ができ、約3分で完成します。空気を抜く際は排気専用バルブを回すだけで簡単に空気を抜くことができ、折り畳んでコンパクトに収納可能、何回でも繰り返して使用できるエアーマットです。現在、災害対策用のエアーマットとして自治体、政府機関、民間企業などに導入されています。このエアーマットに併せて使用する折りたたみ式の簡易ベッドも開発し、災害時の避難所などで少しでも快適に睡眠をとって頂く為の製品を取りそろえております。

今後は、夏にレジャーとして楽しんで頂く浮き輪と、災害時に役に立つ防災用品の両輪を基幹事業とし、更に事業拡大に尽力して参る所存です。

今後もここ千代田区にて着実に実績を積み重ねていきたくと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。



●株式会社イガラシ

☎ 5647-6820 URL <https://www.igarashi-ltd.co.jp/>



諮問委員会賞



株式会社JOYボイス
常務取締役 信田 晋佑氏

～「お客様の声」を事業運営の中心に～

この度は、千代田ビジネス大賞にて諮問委員会賞という名誉ある賞をいただき、誠にありがとうございます。第三者の方々に、弊社が取り組んできたことを、ご評価いただき大変嬉しく思うと共に、これまで信じて進めてきたことが間違いでなかったと改めて確信した次第です。

株式会社JOYボイスは、日本全国47都道府県の来店型店舗施設を営む、全ての事業者の皆様へ、次世代ITサービスを活用した、活力ある有意義な世の中の声をお届けいたします。

具体的には、最新クラウドリサーチシステムからマーケティング支援までを行う「JOYボイス」。様々な業種に合わせたリサーチを設計し、クライアントの顧客からの生の声を収集。そこから独自の分析手法を用いて、専属のボイスリサーチエキスパートが課題改善、売れる商品・サービスを見出し、対策案を立案致します。

また、マーケティングの一部であるPR活動においても、コンテンツ制作からGoogleビジネスプロフィール等を活用した発信を支援し、結果が出るマーケティング対策を行います。

IT業界は日進月歩であり、どんどん進化を続けています。私どももJOYボイスだけにとらわれない、さまざまなイノベーションに挑戦して、皆さまとともに豊かな未来の社会を創れるように努めてまいります。

今後とも一層のご支援とご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。



●株式会社JOYボイス

☎ 3589-4462 URL <https://joy-voice.co.jp/>



諮問委員会賞



株式会社grinleap
代表取締役社長 納村 邦生氏

～おもしろいことを追及し続けます～

この度は千代田区内の数多くの中小企業の中から「諮問委員会賞」を賜り、心より感謝申し上げます。このような形で弊社の取り組みを評価頂けたことを、大変嬉しく思っております。

株式会社grinleapは2014年に創業、仲間5名で借りたアパートの一室からのスタートでした。その為、起業したての頃は学生が部室で雑談しているような日々を過ごしていたかもしれません。

そこから10年、おかげ様で社員も売上も増え、やっと会社らしくなってはきましたが、当時から一貫して変わらないのは「おもしろいと思ったことはとりあえずやってみる」。これをモットーに日々業務にあたっております。

主な事業内容は、旅行業システムや銀行システムを構築、保守運用するIT企業ではありますが、この、「おもしろいこと」を追求した10年だったと思っております。

これまでも数々の自社開発商品やサービスが生まれては消えていきました。

ただ、とりあえず採算度外視で役職年齢経験関係なくチャレンジしてきたからこそ、今回の受賞対象となった、「Slackで災害情報を通知しリアルタイムな災害状況の確認と共有が出来る安否確認サービス【anppii】」の商品化、また、「普段着アートをコンセプトに弊社コワーキングスペース内に様々な作家によるアート作品を定期的に展示する」アートギャラリー企画も生まれたと思っております。

これからも千代田区の地域文化発展に貢献出来るよう、楽しく元気に日々の業務に取り組んでいく所存です。



●株式会社grinleap

☎ 3527-1153 URL <https://grinleap.co.jp/>

